

# Intake Suction Kit

## インテークサクションキット No. MLY962

### 取扱説明書

**AutoExe**  
A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ  
〒104-0054 東京都中央区勝どき 4-6-1  
TEL 03-3531-8151 FAX 03-3531-8152

この度は、オートエクゼ インテークサクションキットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。また作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

### ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください。

1. 本書に記載する説明に従って装着を行うこと。本書に記載する以外で、当製品の取付上やむをえない場合を除く製品の加工・改造・分解および、車両の改造は絶対行わないこと。
2. 当製品の通常の取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方々は自動車整備を専門に3年以上経験をされている方、または当該経験者の監督下で作業が可能なる方を原則とします。
3. 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダ(株)発行の整備解説書を参照して作業を行うこと。
4. 当製品の装着は、下記に記す適合車種欄に記載する車両にのみ行うこと。
5. 製品は、原則としてクレームには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、車体に改造が施されていたり、純正でない部品が取付けられていたりした場合、または日常点検を怠ったために発生した事故などについては、一切の責任を負いません。

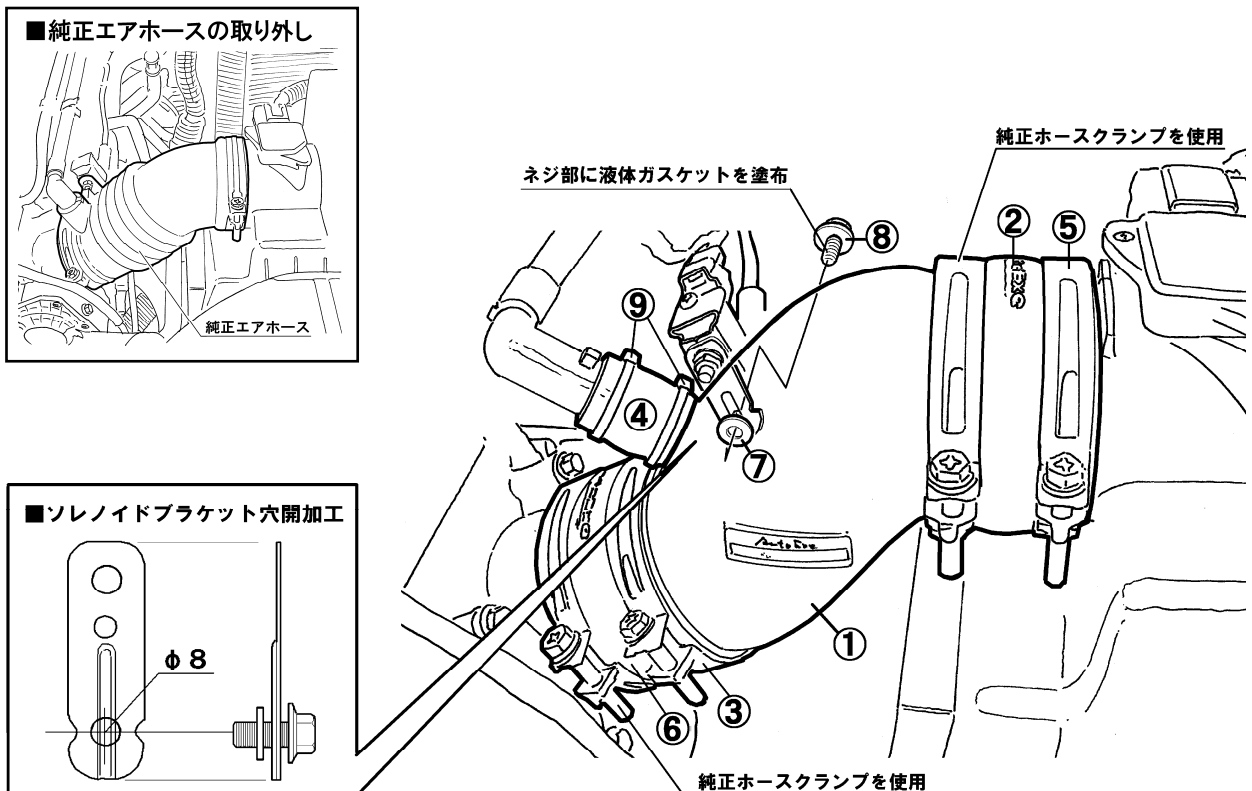
### 適合車種

MPV LY系 NAモデル

### 構成部品

No.	部品名称	部品番号	仕様	数	No.	部品名称	部品番号	仕様	数
①	サクションパイプ	MLY9621	FRP 製	1	⑦	ラバーワッシャー		t=3 mm	1
②	ジョイントホース	MLY9612	3層シリコン製 φ71×45	1	⑧	フランジホルト		M6×16 mm	1
③	ジョイントホース	MLY9622	3層シリコン製 φ68×40	1	⑨	タイラップ			4
④	ジョイントホース	MLY9614	2層シリコン製 φ19×32	1	⑩	ラバーマウント	N3H1-13-363	ラムエアインテーク対応	1
⑤	ホースクランプ	FP47-13-735	純正部品	1	⑪	ナット	9994-00-603B	ラムエアインテーク対応	1
⑥	ホースクランプ	FP47-13-735	純正部品	1					

1. 弊社製品、ラムエアインテークシステム[No.:MLY958]装着車は別紙“ラバーマウント変更要領書”を参考に予めエアクリーナーボックスのマウント方法を変更して下さい。
2. 純正エアホースを取り外します。純正ホースクランプ(2個)、純正ソレノイドステーは再使用しますので純正エアホースから取り外して下さい。
3. 取り外した純正ソレノイドステーにφ8の穴開加工後、⑦ラバーワッシャー/⑧フランジホルトを使用して①サクションパイプに固定します。
4. ①サクションパイプに予め②③ジョイントホース、⑤⑥ホースクランプ、純正ホースクランプをアッセンブリーしておきます。
5. 図示を参考にサクションパイプを装着します。
6. ブローパイホースを④ジョイントホースを介してサクションパイプの導入口に差込み⑨タイラップを使用して固定します。



# ラバーマウント変更要領書

インテークサクシジョンキットは純正エアホースのフレキシブルジョイントをリジッド化して性能向上を狙った製品です。弊社製品ラムエアインテークシステム[No.:MLY958]を装着するとカーボンエアクリナーボックスがリジッドマウントの為、エンジンの振れを吸収できなくなります。ラムエアインテークシステムとインテークサクシジョンキットを同時装着する場合は以下の要領に従いラバーマウントに変更してください。変更しない場合は最悪カーボンエアクリナーボックスの破損を招きます。

## ■変更手順

1. カーボンエアクリナーボックスを取り外します。
2. 図示を参考に前方のマウントの穴2箇所を $\phi 17$ に拡大します。
3. 拡大した穴に純正エアクリナーボックスからラバーマウントを移植します。この部分はボルト/スペーサーを含めてすべて純正部品を使用してマウントします。
4. カーボンエアクリナーボックスのサイドを固定しているステーに付属の⑩ラバーマウントを使用して⑪フランジナットで固定します。ラバーマウントをカーボンエアクリナーボックスにねじ込む際はネジ山部に液体ガスケットを塗布し、スパナを使用して軽く締め付けてください。

